赤窓の普座第に対するアイデア提案

畜産業に従事しないと 考えられる理由

- 重労働
- ○汚い
- と殺や出荷の時に 耐えられない(喪失感)
- 儲からない



∡ → 要因として

- 職業の多様化
- 価値基準の多角化(飼料価格の高騰)
- 先代からの刷り込み (農業は儲からない, 親や祖父母の希望など)





儲かる畜産業を若い世代・年齢の ころから教育することが非常に重要! 畜産業の補助金をあることすら知らない。(こういったことを若いうちから教える必要がある)※国だけでなく,各自治体でも補助制度がある場合もある

→ただの生産だけでなく、1人1人が経営観点を持つこと。

そのためにできること(アイデア提案)

- ・農業高校生(畜産従事者)の出前授業
- ・ふれあい動物園に実施
- ・ビジネスコンテストへの参加

まず実施・行動してみないと

何もわからないし,何も得れない。 若いころから挑戦する能力を養う必要性がある